

48

Contact : オープンアクセスピボトリ推進協会
OA 方針成果普及タスクフォース
email:irtf_oa@nii.ac.jp

JPCOARからオープンアクセス方針の策定に役立つツールをご案内します！

J P C O A R
オープンアクセスピボトリ推進協会

オープンアクセスピボトリ推進協会 (Japan Consortium for Open Access Repository : JPCOAR) は、日本における機関リポジトリを振興・相互支援することを目的とし、国公私立大学図書館協力委員会と国立情報学研究所の間の連携・協力協定に基づき、平成28年7月に設立された新しいコミュニティです。

オープンアクセス方針つ
てなんだか難しそう

機関リポジトリを大学全体の取り組み
として盛り上げていったら

オープンアクセス方針を導
入するって言われたけど何
からはじめたらいいの？

そんな時に役立つツールがあるのをご存知ですか？

オープンアクセス方針策定ガイド

本ガイドは、オープンアクセス方針の策定や実施をスムーズに支援するツールとして作成しました。

2章構成で、第1章では、オープンアクセス方針を策定・実施していくうえで取り組む必要がある内容を、想定される手順についてわかりやすく解説しています。第2章では、オープンアクセス方針の構成要素について、検討すべき点や記入例を示し、必要な要素が網羅できるようになっています。今後は、方針策定済みの大学にアンケート調査を実施し、その結果を本ガイドに反映させる予定です。

第1章 オープンアクセス方針の 策定・実施

フェーズ1 (1-2ヶ月) 計画

- 設計と採択の流れ
- 実施計画の作成

オープンアクセス方針の策定から実施までの手順を5フェーズに分け、各フェーズで必要なアクションを示しました。

フェーズ2 (1-3ヶ月) 方針案作成・策定

- OA方針案の構成要
素の検討
- 説明文書の作成

フェーズ3 (1-3ヶ月) プロモーション・認知向上

- 学内向け周知活動
- 学外向け周知活動

フェーズ4 (1-3ヶ月) 実施

- 実施要領の作成
- 登録のサポート
- 免除申請の簡便化

フェーズ5 (継続) フォローアップ

- 対象文献の捕捉
と登録の呼びかけ
- モニタリング
- 教員向けの付加
サービスの提供

第2章 オープンアクセス方針の 構成要素

オープンアクセス方針策定にあたり、検討し記載すべき最低限の構成要素を示しました。
機関の状況に応じて必要な内容を加えて構成要素を完成することができます。

第1条 趣旨

趣旨

第2条 研究成果の公開

対象者
対象コンテンツ
公開先

第3条 適用の除外

免除規定

第4条 適用の不適及

対象期間

第5条 リポジトリの登録

登録するタイミング
登録する版

第6条 その他

その他

付録

策定をよりスムーズにする、計画例やひな形などの見本・各種資料も付しています。

1. 実施計画例	フェーズ1～5の間で必要なアクションと期間の目安を簡単に列挙しました。計画・立案の際に役立ちます。
2. オープンアクセス方針ひな形	A4サイズ1枚にオープンアクセス方針の文書をまとめました。そのままひな形として使用できます。
3. オープンアクセスとは	方針の対象者にオープンアクセスの意義を伝えるために図書館が作成する説明資料のひな形です。自機関の現状を追加するだけで効率的に資料作成ができます。
4. ROARMAPの登録手順	世界中の機関リポジトリ登録方針を収集している英語のサイトです。登録方法をサイトの画面コピーとともにわかりやすく説明しています。

<http://id.nii.ac.jp/1458/00000021/>

オープンアクセス方針リンク集

国内でオープンアクセス方針を策定した大学のオープンアクセス方針に関連する情報を集めたリンク集です。
現在15大学の方針をJPCOARサイト上で公開しています。日本語の方針だけでなく、英語版、実施要領、ROARMAPの登録状況のリンクも紹介しています。[\(https://jpcoar.repo.nii.ac.jp/?page_id=53\)](https://jpcoar.repo.nii.ac.jp/?page_id=53)

【お願い】新たにオープンアクセス方針を策定されましたら、「機関名（日・英）」「OA方針名（日・英）」「公開先URL（OA方針、実施要
領、ROARMAP）」を、JPCOAR OA方針成果普及タスクフォース (irtf_oa@nii.ac.jp) までご連絡ください。

第19回図書館総合展 2017.11.7-11.9